

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 3月 6日更新

事務事業名	市バスの維持管理事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input checked="" type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	4 みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	総務部	課長名	財津公正
	施策	15 健康づくりの推進	所属課	総務課	担当者名	小西靖浩・松本嘉奈恵
	施策の柱	43 病気になる生活習慣の確立	所属班	総務・男女共同参画班	(内線)	1218
予算科目	会計一般	款 2 項 1 目 1 事業連番 11503 根拠法令	合志市バス管理及び使用規程			成果優先度評価結果 : ①
						コスト削減優先度評価結果 : ③
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	1.市バスによる各福祉施設への送迎2.市が主催する調査、研修、スポーツ及び各種大会行事参加者の送迎3.その他市長が必要と認める事業の送迎を行う事業。旧合志町では各種委員及び職員研修等の際の使用として、旧西合志町では福祉施設利用者の便宜を図るため福祉施設利用者の送迎、各種委員及び職員研修等の際の使用として運行していた。合併時に2台となり旧西合志町の福祉施設利用者の送迎、地域サロンの行事の送迎、市の行事の送迎の使用目的に統一した。区・自治会や地域の老人会の福祉施設利用の増加、また、地域サロン等の利用の増加により利用が増えてきている。ただし、白バス規制との絡みがある。H20.3.3「バス管理及び使用規程」を見直し、研修等の使用の際、使用者負担としていた道路通行料、駐車場料金及び運転手の宿泊費等のほかに、指定地域(片道直線で25km)を超えて運行する場合、ガソリン代の負担を追加した。また、使用の範囲の(3)、その他市長が必要と認める事業で使用する場合の適否の判断を関係課で行うこととした。補助団体の使用の際は上記を徹底している。
【業務の流れ】	使用申請者が所定の申請書により申し込み、運行計画に添ってバスを運行する。
【主な予算費目】	【款】2総務費 【項】1総務管理費 【目】1一般管理費 【節】3職員手当、11-3修繕料、11-5燃料費、12役務費、27公課費
【意見や要望】	各種団体(学校の部活やクラス会等含む)から利用できないかとの問い合わせが来ている。各種団体からは関係課を通じての申請をするのがわずらわしいとの声もある。各種団体や行事での土日の利用も増え、運転手の時間調整及び振替等が必要となっている。関係課とのバス利用に関しての協議を行った。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO)	28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
各区・自治会老人会や各種団体の福祉施設への送迎、社会福祉協議会の各地域サロンの行事の送迎及び市や市に關係する団体が主催する調査、研修、スポーツ及び各種大会行事参加者の送迎を行い、住民福祉の向上に努めた。	前年度と同様各区・自治会老人会や各種団体の福祉施設への送迎、社会福祉協議会の各地域サロンの行事の送迎及び市や市に關係する団体が主催する調査、研修、スポーツ及び各種大会行事参加者の送迎を行う。申請者の責任を明確にするように協議してきた。
所有する2台のバスで、年間256回運行し、延べ5,998人の利用があった。	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ア:バス運行回数	回
→イ:運行時間	時間
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
利用したいと思う団体	(単位)
	→ア:申請件数
	→イ:利用者数(延べ)
	件
	人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
団体が申請書どおり利用できる。	(単位)
	→ア:福祉施設を利用した申請数
	→イ:同 利用者数(延べ)
	件
	人
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠	
各区・自治会老人会や各種団体の福祉施設への送迎、社会福祉協議会の各地域サロンの行事の送迎及び市や市に關係する団体が主催する調査、研修、スポーツ及び各種大会行事参加者の送迎を行うことを目的としており、その主な福祉施設利用者数等を成果指標とした。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移	単位	25年度	26年度	27年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
①活動指標	ア 回	329	293	350	0	350	350	350	0	
	イ 時間	1,700	1,700	1,700	0	1,700	1,700	1,700	1,700	
②対象指標	ア 件	319	293	350	0	350	350	350	350	
	イ 人	7,992	6,467	8,000	0	8,000	8,000	8,000	8,000	
③成果指標	ア 件	45	28	50	0	50	50	50	50	
	イ 人	815	526	1,000	0	1,000	1,000	1,000	1,000	
投資入費量	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円	2,779	2,901	3,278	2,707	3,272	3,415	3,415	3,415
	(A)事業費計	千円	2,779	2,901	3,278	2,707	3,272	3,415	3,415	3,415
	(A)のうち指定経費	千円	1,186	1,176	1,278	1,031	1,227	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	41	31	104	12	53	139	139	139
	人件費	人	6	4	6	3	6	6	6	6
延べ業務時間	時間	1,852	1,942	1,800	1,887	1,800	1,800	1,800	0	
(B)人件費計	千円	7,378	7,736	7,171	7,006	7,171	7,171	7,171	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	10,157	10,637	10,449	9,713	10,443	10,586	10,586	3,415	

事務事業名	市バスの維持管理事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 合志市バス管理及び使用規程に基づき送迎することで目的が達成できる。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 使用に関し、市民に周知することで、更に利用回数を増やすことができるが、規定に沿わない申請がある場合がある。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 各種団体、地域団体が利用する福祉施設利用者の送迎は目的地等が合志市循環・巡回バスの目的地と合致するものがあるので調整検討が必要である。また、各地域サロン事業は社会福祉協議会の事業であるので調整検討が必要である。そのほかには学童クラブ等の利用がある。今後は利用団体や使用目的等を併せて調整検討しなければならない。今後も関係機関との協議を行っていく。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 【前年度内容】バスの管理費のみである。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 送迎等に要する最低限の時間である。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 施設利用者が全市民対象であり、適正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 利用状況は各種団体、地域団体が利用する福祉施設利用者の送迎は目的地等が合志市循環・巡回バスの目的地と合致するものである。また、各地域サロン事業は社会福祉協議会の事業である。そのほかには学童クラブ等の利用がある。今後は利用団体や使用目的等を併せて調整検討しなければならない。今後も関係機関との協議を行っていく。

3 評価結果の総括 (CHECK)

利用状況は各区・自治会老人会や各種団体の福祉施設への送迎、社会福祉協議会の各地域サロンの行事の送迎及び市や市に
関係する団体が主催する調査、研修、スポーツ及び各種大会行事参加者の送迎を行っており、高齢者の外出支援が健康
づくりの推進に寄与している。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						